

第2号様式

会 議 議 事 録

1 会議名	第8回長岡市入札・契約制度に関する検討委員会
2 開催日時	令和元年7月26日（金曜日） 午前10時00分から午前11時30分まで
3 開催場所	アオーレ長岡 東棟3階 301会議室
4 出席者名	(委員) 沢田委員長 鯉江委員 並木委員 (事務局) 大滝コンプライアンス推進監、佐藤入札・契約制度改革担当部長、小嶋財務部長、近藤総務部長ほか関係職員
5 欠席者名	なし
6 議題	1 開会 2 討議 3 閉会
7 会議資料	別添のとおり
8 議事概要	別添のとおり

第8回長岡市入札・契約制度に関する検討委員会 議事概要

- ・はじめに、「一般競争入札（指名競争入札）とする設計の基準」及び「工事及び事業者の等級（ランク）」について、討議を行った。
- ・入札は、一般競争入札が原則とされており、指名競争入札は、入札の透明性と競争性が確保されにくいいため、一般競争入札とする設計額の基準について、現行の「2,000万円以上」を引き下げて拡大すべきであるという意見があった。
- ・一方、原則を尊重しつつも、地域の活性化や中小事業者の人材確保という観点からは、現行の基準のままでも指名競争入札の指名業者数を増やすことで、透明性と競争性が確保されるのではないかという意見もあった。
- ・また、基準額を引き下げた場合の地域の事業者への影響が不透明であり、判断が難しいとの意見もあった。
- ・こうしたことから、次回も継続して討議することとなった。
- ・次に、等級（ランク）については、長岡市の現行の3ランク制は他市と比較して区分が少ない方であり、区分を細分化するとランク毎の事業者数が少なくなり競争性が発揮されにくくなるため、現行を維持することが適当という意見で一致した。
- ・提言（最終報告）の構成については、事務局案が適当という意見で一致した。
- ・最後に次回第9回委員会について、8月9日（金曜日）の午後3時から実施することが確認された。